

新着 DVD・
図書の紹介

新着情報



DVD 「認知症と生きる 希望の処方箋」

RISE / 110分 / 2025年



(D-4-2-4)



音楽と認知症をテーマに描いたドキュメンタリー。まだあまり知られていない音楽療法にスポットを当て、名古屋の病院で働く 2 人の音楽療法士を取材。うどん店を営んでいた夫婦、脳梗塞で半身麻痺になった女性、認知症高齢者グループホームで療養する男性など、それぞれの病状や人生を鑑みながら適切な音楽療法を施すことで、予想もしなかった効果がもたらされる姿を映し出す。

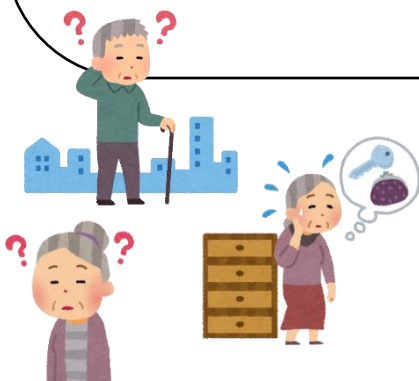
DVD 「百花」

東宝 / 104分 / 2025年



(D-13-1-100)

レコード会社に勤める青年・葛西泉と、ピアノ教室を営む母・百合子。ふたりは、過去のある「事件」をきっかけに、互いの心の溝を埋められないまま過ごしてきた。ある日、百合子が認知症を発症する。記憶が失われていくスピードは徐々に加速し、泉の妻・香織の名前さえも分からなくなってしまう。それでも泉は、これまでの親子の時間を取り戻すかのように献身的に母を支え続ける。そんなある日、泉は百合子の部屋で 1 冊のノートを発見する。そこには、泉が決して忘れることのできない事件の真相がつづられていた。





(A15-349)

「対人援助の現場で使えるソーシャルワーク技術」

水島 正浩 著 / 翔泳社

支援の現場で使われるソーシャルワークの理論や技術について、図解や事例をまじえながらコンパクトに解説。学んだ理論や技術がどのように実践につながっていくのかがわかり、支援に行き詰まりを感じた時に、基本に立ち返るきっかけにもなる。福祉・医療など対人援助の専門職はもちろん、人や組織の課題解決にたずさわる方にもおすすめ。



(A286-253)

「精神疾患をもつ人への支援で、壁にぶち当たったら読む本 巻きかえしの技教えます」

小瀬古 伸幸 ほか 著 / 医学書院

地域だもの。いろいろあって当たり前（悩んでいるのはあなただけじゃない！）そんな考え方があったんだ。看護師、作業療法士、理学療法士、保健師、相談支援専門員、ヘルパー…地域で支えるすべての人へ。実際にあった15の困難事例に「あんな手・こんな手」を提案。



(A266-275)

「介護従事者必携！わかりやすい介護保険・高齢者福祉」

●結城 康博 ほか/編著
●ミネルヴァ書房

制度・サービスの基本を網羅。多数の事例を基に、新人・中堅職員が押さえるべき知識をわかりやすく解説。



(A21-188)

「図解でわかる生活保護」

●鈴木 忠義/編著
●中央法規出版

貧困状態にある人を支えている制度の概要を図解でわかりやすく解説。制度を活用する際の事務手続きの流れや事例も盛り込んでおり、ソーシャルワーカーはもちろん、相談業務に携わる専門職に最適の一冊。



(A2663-515)

「そのまま使える！ケアプランの書き方&文例 2訂版」

●白井 幸久 ほか/監修
●ユーキャン学び出版

ケアプランの書き方解説のほか、「2表」「課題抽出」の文例を疾患や状態で探せる便利な1冊。最新「課題分析標準項目」に完全対応！



(A2661-636)

「認知症は決断が10割」

●長谷川嘉哉/著
鉄拳/イラスト
●かんき出版

認知症患者さんを支えるご家族が、介護生活を送る上で、どんな「決断」をすれば後悔せずに済むのか。ベストセラー「ポケ日和」の著者が、ズバッ！と答え。

「医療福祉サービスガイドブック 2025年度版」



(A90-83)

鈴木 豊 ほか 編集 / 医学書院

社会保障制度、医療サービス、医療保険、医療費軽減制度、介護保険、障害者手帳、障害者総合支援法、難病支援、障害者の就労、出産・子ども・家庭への支援、権利擁護、生活保護、生活困窮者自立支援、資金貸付、年金保険、雇用保険、就職支援、身寄りがいない人や自然災害等被災者などへのさまざまな支援を「知る」ことでサービス利用につながりやすくなることを目指した、医療福祉関係者必携の1冊！



(A276-31)

「改訂 障害者相談支援従事者研修テキスト 初任者研修編」

- 日本相談支援専門員協会/監修
- 中央法規出版

障害者相談支援従事者(相談支援専門員)を養成するための研修テキストの改訂版。



(A264-391)

「認知症をもっと知ってレクとケアに生かそう! (レクリエブックス)」

- 長田 乾 ほか/監修
- 世界文化ワンダーウェルネス

介護職が知っておきたい認知症の基礎知識や、認知症ケアとレクの情報がこの一冊に。



(A212-142)

「貧困と脳「働かない」のではなく「働けない」(幻冬舎新書)」

- 鈴木 大介/著
- 幻冬舎

「働けない脳＝不自由な脳」の存在に斬り込み、当事者の自責・自罰からの解放と、周囲による支援を訴える。今こそ自己責任論に終止符を！



(A13-175)

「最新 介護職員等処遇改善加算を最大限活用する評価・賃金制度設計の実務」

- 小濱 道博 ほか/著
- 日本法令

特例措置も交え、新加算制度に対応するための実務について、介護事業所が抱える典型的な問題類型を踏まえて解説。



(A2666-90)

「かづきれいこの介護を予防するためのメイクアップ (家庭の介護シリーズ)」

- かづきれいこ/著
- アスク

介護する方も、される方にも「元気の出るメイク」を伝授。メイクボランティアを目指す方へもぜひ読んでいただきたい一冊。



(367-173)

「婦人相談員物語 その証言から女たちの歴史 (herstory)を紡ぐ」

- 村本 邦子 ほか/著
- 国書刊行会

さまざまな困難を抱える女性たちに寄り添ってきた婦人相談員の証言から、女性の苦難とつながりの物語を歴史として記録。

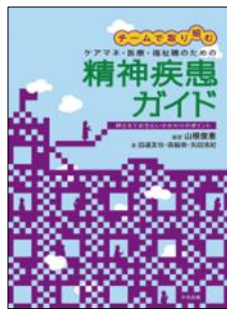
研修関連おすすめ図書紹介

◆研 修：『精神障がいのある人と家族への支援実践講座』

◆日 時：9月2日(火) 午前10時～午後4時30分

10月6日、11月6日、12月15日 午後1時30分～4時30分

研修関連図書



(A286-230)

「チームで取り組む ケアマネ・医療・福祉
職のための精神疾患ガイド：押さえておき
たいかかわりのポイント」

山根 俊恵 ほか 編著 / 中央法規出版 / 2020 年

疾患・症状の知識、アセスメントやかかわりの留意点
をやさしく解説。役割分担・情報共有のポイントを豊
富な事例で徹底理解。精神疾患のある人へのチーム
アプローチがこの1冊でわかる！



(A286-244)

「精神疾患のある人を支援困難にしないための
基本スキルと対話のコツがわかる本
相談援助職必携」

小瀬古 伸幸 著 / 中央法規出版 / 2024 年

近年現場で急増している精神疾患を抱える利用者のケ
ース。支援困難に至りやすい代表的な6つの精神疾患ご
とに、症状特有の困難事例を多数収載し、援助者がとる
べき対応ポイントを流れに沿って図解・イラストを交え
て解説。利用者とかかわる際の会話例のコツも掲載。

大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

◆開室時間：月曜日～木曜日・土曜日 午前9時30分～午後5時
金曜日 午前9時30分～午後7時

毎週金曜日は午後7時まで延長！

◆休 室 日：日曜日・祝日（土曜日は除く）・年末年始

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものを
ご提示ください。（運転免許証・健康保険証など）

◆住 所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

◆電 話：06-4392-8233

◆URL：<https://www.wel-osaka.com>

（↑DVD リストのダウンロードや、図書の検索ができます）

